

第17回「立命館白川静記念東洋文字文化賞」募集要項

制定の趣旨

立命館学園では、白川静博士の研究成果をもとに東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的とした「立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所」を2005年5月に設立しました。白川博士は、2006年10月に逝去されましたが、その志を継承発展させるべく活動を展開しています。

日本社会と文化の発展、また東アジアの交流と相互理解の歴史を顧みるに、漢字を中心とする東洋文字文化は大きな役割を果たしてきました。東洋文字文化はこれからも日本および東アジアの精神的支柱であり続け、その振興は重要な意義が有ると考えます。

この賞は、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所が、東洋文字文化の分野における有為な人材を奨励支援するために、功績のある個人および団体の業績を表彰することを目的としています。日本社会・文化の継承と発展、東アジアの平和と繁栄のために本賞の制定がその一助となることを願っています。

賞の種類

- | | |
|--|-----------|
| ① 立命館白川静記念東洋文字文化賞大賞 | 副賞金額 50万円 |
| 特にすぐれた業績のもの | |
| ② 立命館白川静記念東洋文字文化賞優秀賞 | 副賞金額 30万円 |
| すぐれた業績のもの | |
| ③ 立命館白川静記念東洋文字文化賞教育普及賞 | 副賞金額 30万円 |
| 教育指導あるいは漢字文化の普及に貢献したもの | |
| ④ 立命館白川静記念東洋文字文化賞奨励賞 | 副賞金額 20万円 |
| 若手 ^{*1} の研究者を対象とする (※1：研究歴10年程度までの研究者・大学院生を対象とする) | |

賞の概要

本賞における「東洋文字文化」とは、漢字を中心とした東洋の文字に関する研究・普及・教育等の文化活動のことをいい、本賞は東洋文字文化に関する以下の項目を授賞の対象とします。

- ①研究活動
- ②著作または論文の発表
- ③著作または論文の翻訳または他国への紹介活動
- ④普及活動
- ⑤教育活動
- ⑥普及活動または教育活動の著作または論文の発表
- ⑦その他

締め切り 2022年10月31日(月) (当日消印有効)

応募書類提出先 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
立命館大学 衣笠リサーチオフィス「立命館白川静記念東洋文字文化賞」係

選考方法 本賞選考委員会にて審議のうえ決定します。
賞の贈呈 受賞者には、正賞(賞状)および副賞(賞金)を贈呈します。
贈呈式 本学において実施予定(開催日未定)です。

以上